

# 停電したときの対応について



背・ひざが上がった状態や、かか上がった状態で、停電やベッドの故障により下げられない場合は、手動により以下の手順で下げることができます。

## お願い

- 床などを傷つけないように作業は、必ず2人以上で行ってください。
- ボトムやリンクのアームに、手や指をはさまないように注意してください。
- 作業が終わっても、もとの状態にもどすまで、電源プラグは、コンセントから抜いたままにしてください。

## 1. 背・ひざ下げ、かかと下げのしかた

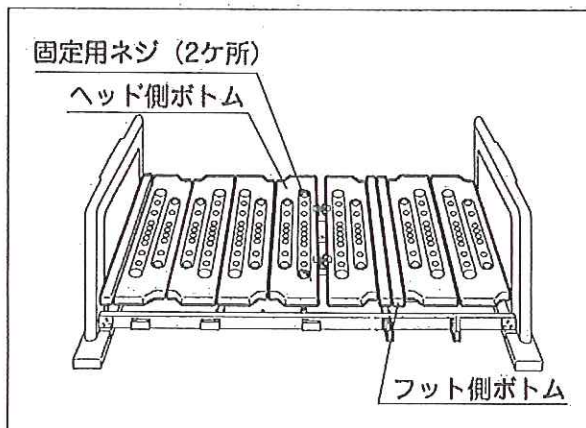


図1

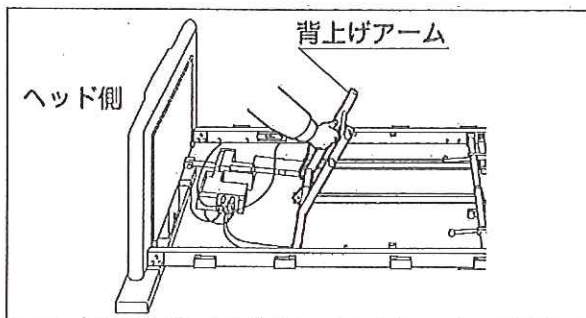


図2

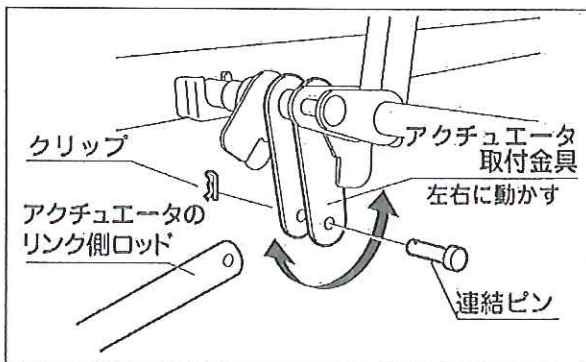


図3

### 1 背・ひざが上がった状態の場合

- (1) 電源プラグをコンセントから抜く。
- (2) 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。
- (3) ボトムの固定用ネジ (2ヶ所) を緩めて、最初にヘッド側ボトムを取り外す。図1
- (4) フット側ボトムを取り外す。図1
- (5) 背上げアームをフットボード側に倒し、倒れないように支える。図2
- (6) リンクとアクチュエータの連結を外す。
  - ① 連結ピンのクリップを抜く。図3
  - ② 連結ピンを外すとアクチュエータが下に落ちるので、アクチュエータのリンク側ロッドを支えて連結ピンを抜く。図3 (抜き取りにくい場合は、リンク側のアクチュエータ取付金具を左右に、少し動かす)
- (7) リンクの背上げアームをヘッドボード側に、ゆっくりと下げる。

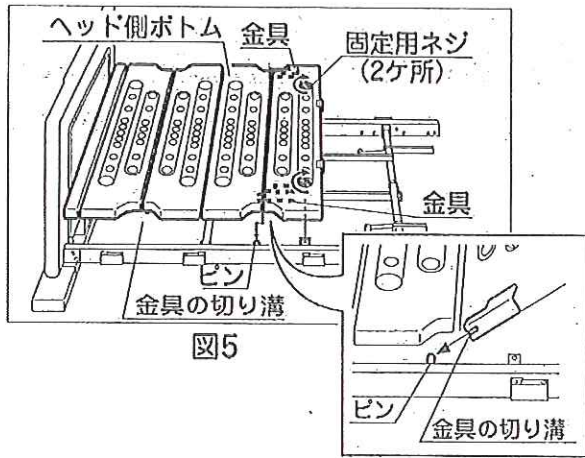


図5

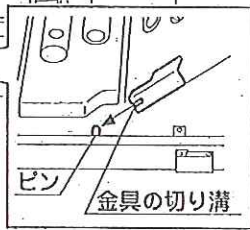


図4

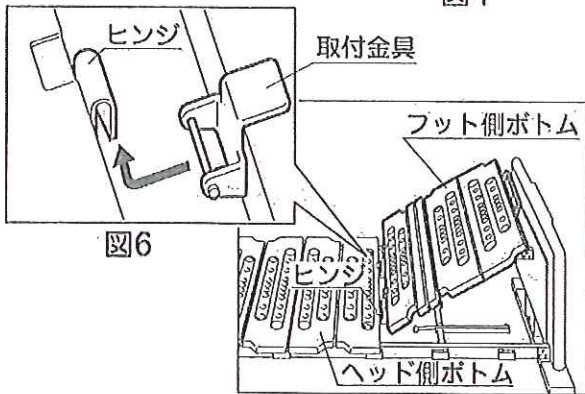


図6

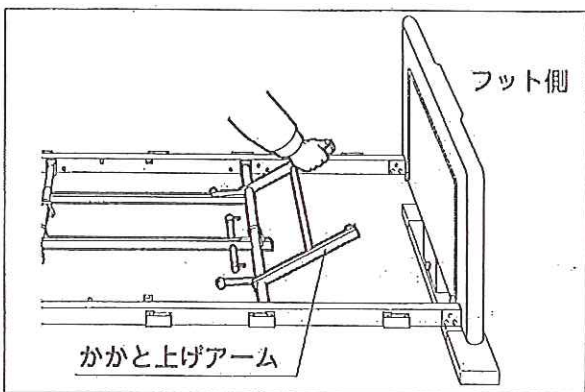


図7

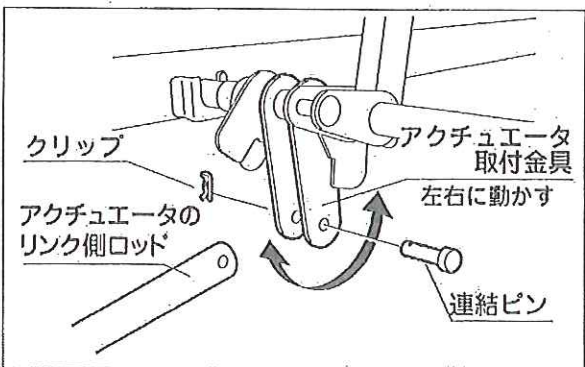


図8

- (8) ヘッド側ボトムを取り付ける。
  - ①ヘッド側ボトムの裏側にある金具の切り溝 (2ヶ所) をサイドフレームにあるピンに合わせる。図4
  - ②ヘッド側ボトムの固定用ネジ (2ヶ所) をしっかり締める。図5
- (9) フット側ボトムを斜めにする。
- (10) フット側ボトムの取付金具をヘッド側ボトムのヒンジに引っ掛ける。図6
- (11) フット側ボトムをサイドフレームの上に置く。

## 2 かか上がった状態の場合

- (1) 電源プラグをコンセントから抜く。
- (2) 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。
- (3) ボトムの固定用ネジ (2ヶ所) を緩めて、最初にヘッド側ボトムを取り外す。(14ページ図1参照)
- (4) フット側ボトムを取り外す。
- (5) かかと上げアームを支える。図7
- (6) リンクとアクチュエータの連結を外す。
  - ①連結ピンのクリップを抜く。図8
  - ②連結ピンを外すとアクチュエータが下に落ちるので、アクチュエータのリンク側ロッドを支えて連結ピンを抜く。図8
 (抜き取りにくい場合は、リンク側のアクチュエータ取付金具を左右に、少し動かす)
- (7) かかと上げアームをゆっくりと下げる。
- (8) ヘッド側ボトム、フット側ボトムを取り付ける。(15ページ①背ひざが上がった状態の場合(8)~(11)参照)

・停電以外の理由で、ヘッド側ボトム、フット側ボトムが下げられなくなった場合、「故障かなと思ったら」(18ページ参照)に従い、確認します。ベッドが故障している場合には、レンタルの方はレンタル業者へ、お買い上げの方は販売店もしくは当社までご相談ください。

## 2. 通常使用へのもどしかた

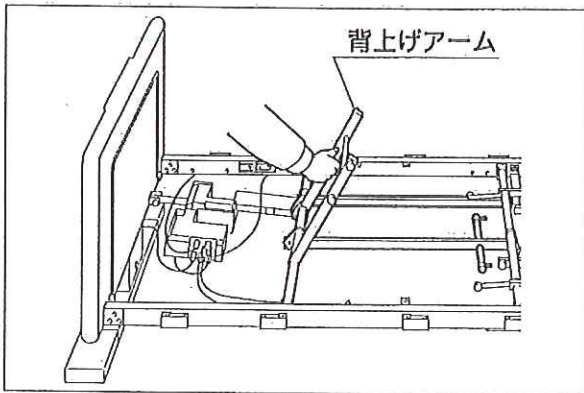


図1

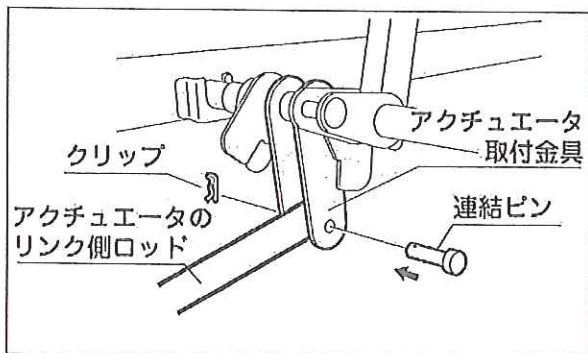


図2

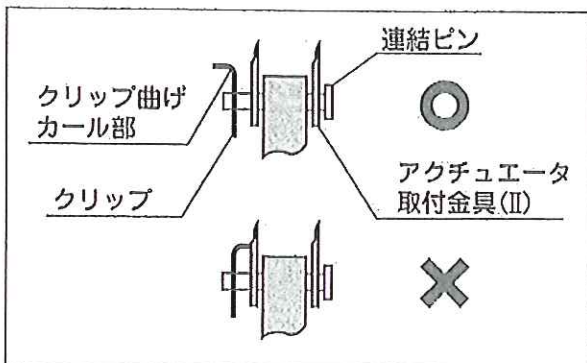


図3

### 1 背・ひざが上がった状態の場合

- (1) 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。
- (2) ヘッド側ボトム、フット側ボトムの順に取り外す。(14ページ①背・ひざが上がった状態の場合(3)(4)参照)
- (3) 背上げアームをフットボード側に倒し、倒れないように支える。図1
- (4) アクチュエータのリンク側ロッドの連結穴とリンクのアクチュエータ取付金具の連結穴を回して位置を合わせる。図2
- (5) 連結ピンを差し込む。図2

#### ■連結ピンを差し込む時の注意

・差し込む方向を間違えると、手動によるかかと下げ操作が、できない場合があります。

- (6) 連結ピンが抜けないように、連結ピンにクリップを差し込む。図2

#### ■クリップを差し込む時の注意

・クリップを差し込む時は、クリップの曲げカール部をアクチュエータ取付金具(II)の反対側に向けてください。図3

- (7) 支えている背上げアームをヘッドボード側に倒す。
- (8) 電源プラグをコンセントに差し込む。
- (9) リモコンの背・ひざ下げボタンを押して、上がった状態の背上げアームを下げる。
- (10) ヘッド側ボトム、フット側ボトムの順に取り付ける。(15ページ①背・ひざが上がった状態の場合(8)~(11)参照)
- (11) 組み立て後の動作確認をする。(組み立て・分解説明書16ページ参照)

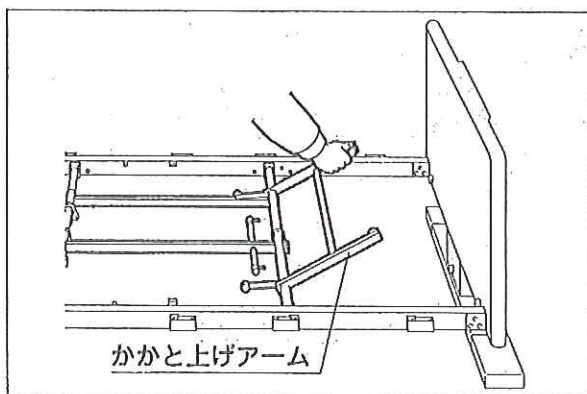


図4

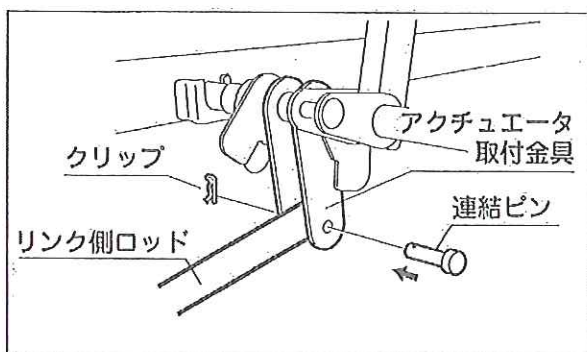


図5

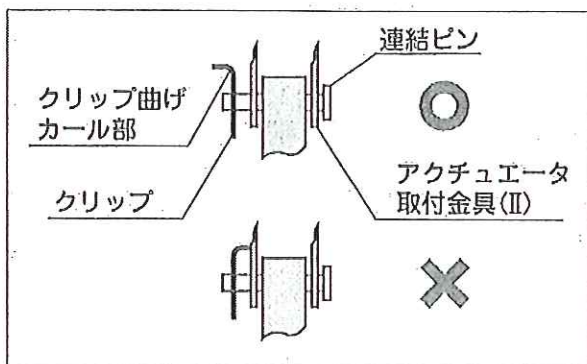


図6

## 2 かがとが上がった状態の場合

- (1) 寝ている人やマットレスの上にあるものを全て下ろす。
- (2) ヘッド側ボトム、フット側ボトムの順に取り外す。(14ページ①背・ひざが上がった状態の場合(3)(4)参照)
- (3) かがと上げアームを持ち上げ、支える。図4
- (4) アクチュエータのリンク側ロッドの連結穴とリンクのアクチュエータ取付金具の連結穴を回して位置を合わせる。図5
- (5) 連結ピンを差し込む。図5

### ■連結ピンを差し込む時の注意

- ・差し込む方向を間違えると、手動によるかがと下げ操作が、できない場合があります。

- (6) 連結ピンが抜けないように、連結ピンにクリップを差し込む。図5

### ■クリップを差し込む時の注意

- ・クリップを差し込む時は、クリップの曲げカール部をアクチュエータ取付金具(II)の反対側に向けてください。図6

- (7) 支えているかがと上げアームを離す。
- (8) 電源プラグをコンセントに差し込む。
- (9) リモコンのかがと上げボタンを押して、上がった状態のかがと上げアームを下げる。
- (10) ヘッド側ボトム、フット側ボトムの順に取り付ける。(15ページ①背・ひざが上がった状態の場合(8)~(11)参照)
- (11) 組み立て後の動作確認をする。(組み立て・分解説明書16ページ参照)